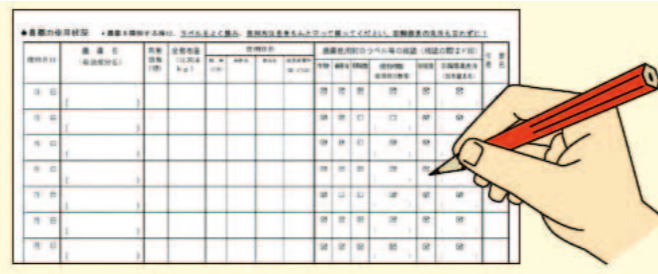


リスク発見のために

チェックシートを活用した自己点検

農業者自らが
実践・記録・点検を
行います



さらに

農場点検

自己点検で見落とししたリスクが許容できる範囲であるか、など。第三者等の目で客観的に評価する「**農場点検**」は、GAPの精度を向上させるために有効です。



問い合わせ先

栃木県 農政部 経営技術課 環境保全型農業担当
電話028-623-2286
Eメール: agriinfo@pref.tochigi.lg.jp



より良い農業の 実践のために



× Bad を → ○ Good に
するための取組



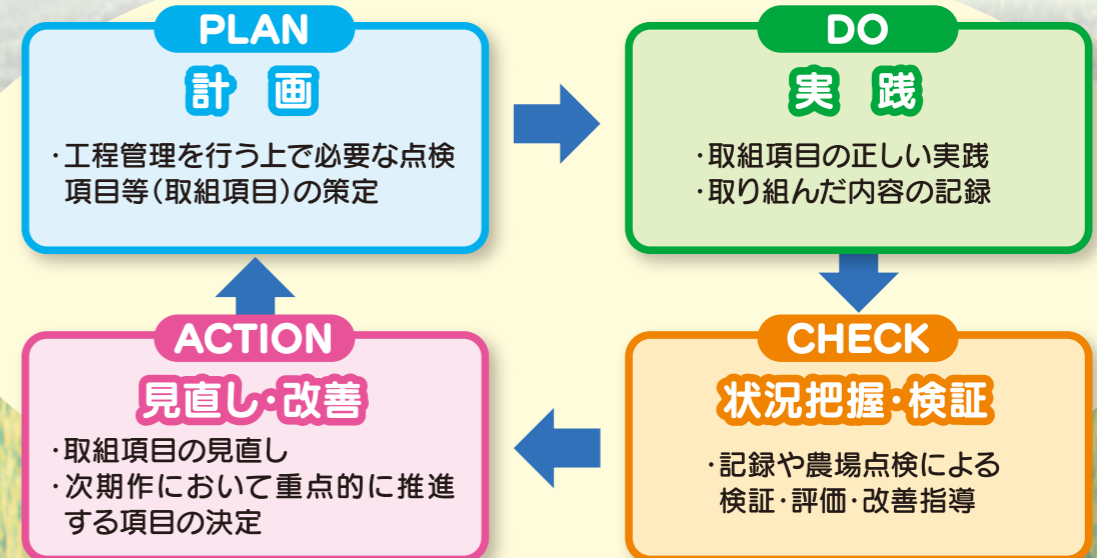
GAP = Good Agricultural Practice: 農業生産工程管理

- 安全な農作物の生産
- 環境の保全
- 作業者の安全確保

農業生産工程の適切な管理を実践すること

PDCAサイクルで
効率的に実践

GAPにおけるPDCAサイクル



生産工程にはあらゆる場面にリスクが潜んでいます。

安全な農産物の生産

農薬散布後、タンクを洗浄せず



※次回、適用のない農作物に散布
(結果として適用外使用)

使用後は、しっかり洗浄



○Good

調製作業時の衛生帽をかぶらずに作業

※製品に髪の毛が混入し、出荷先からクレーム

異物(毛髪)の混入防止



○Good



出荷調製室の整理・整頓・清掃をすることも大切です。

農薬の残留基準値の超過や、製品への異物混入は、産地全体ひいては県全体の信用が大きく損なわれる可能性があります。

環境の保全

不要になった農薬空容器が雨ざらし



※土壌・河川等への流出によって周辺環境を汚染



農薬空容器は専用の場所・容器に保管！
処理は地域協議会や廃棄物処理業者に処分を依頼しましょう。

周辺環境の汚染は、農業生産活動に影響を及ぼすとともに、社会的な信用が大きく損なわれる可能性があります。

作業者の安全確保

農薬の不適正な保管や農作業事故は、農業経営の危機に至る可能性があります。

整理してカギのかかる保管庫



○Good

トラクターのブレーキを連結せずに道路を走行



※急旋回による転倒、死亡事故に至るケースも

ほ場を出る前に必ずブレーキを連結 ○Good